



チラシあり

(A4 片面 1 枚)

令和 7 年 1 月 23 日

市政記者クラブ 様

総務局企画部企画課

担当 渡辺、山口 (972-2202)

総務局総合調整部総合調整課

担当 河村、中村 (972-2213)

株式会社ハラルボニーと連携した 「DE & I※体感ワークショップ」の開催について

「異彩を、放て。」をミッションに、障害のイメージ変容と新たな文化の創出を目指すスタートアップ企業株式会社ハラルボニーと連携し、名古屋市総合計画 2028 において重視しているダイバーシティについて、名城大学の協力のもと、名古屋の将来を生きる学生が楽しく学ぶワークショップを開催します。

1 目的

本市は、今年度策定した名古屋市総合計画 2028 において、多様性を認め合い、性別や年齢、障害の有無、国籍などに関わらず、誰もが自分らしく暮らすことのできる「ダイバーシティ都市・名古屋」をめざすこととしている。そこで、さまざまな違いを包摂する社会の実現に向けた機運の醸成のため、若者に広く DE & I について考えてもらうきっかけ作りとなるよう、当イベントを開催するもの。

※DE & I : 「Diversity (ダイバーシティ、多様性)」「Equity (エクイティ、公平性)」「Inclusion (インクルージョン、包括性)」の頭文字からなる略称。企業経営において、従業員それぞれが持つ多様な個性を最大限に活かすことが、企業にとってより高い価値創出につながる、という考え方。

2 日時

令和 7 年 2 月 25 日 (火) 10:00~17:30 (9:45 開場、12:30~13:30 昼休憩)

3 会場

名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス 社会連携ゾーン shake
(名古屋市東区矢田南四丁目 102 番 9)



4 参加者

市内の学生等 30名

5 内容

10:00~10:15 ダイバーシティ都市・名古屋をめざして（企画課）

10:15~10:30 大学連携について（総合調整課・名城大学）

10:30~12:30 講演（ヘラルボニー）

DE&Iの重要性を知り、自分事とするためのオリエンテーション。ヘラルボニーの活動を通して、「無数の違いを認め合う状態＝多様性が輝く社会」について考える。

12:30~13:30 昼休憩

13:30~17:30 体験型ワークショップ（ヘラルボニー）

見えにくい役や発言に制限のある役などのマイノリティを擬似的に体験しながらチームでミッションクリアを目指すゲーム。



6 その他

本事業について取材をしていただける場合は、開催当日の1週間前（令和7年2月18日（火））までに総務局企画課までご連絡いただきますようお願いいたします。



「異彩を、放て。」をミッションに、障害のイメージ変容と福祉を起点に新たな文化の創出を目指すクリエイティブカンパニー。障害のある作家が描く2,000点以上のアート作品をIPライセンスとして管理し、正当なロイヤリティを支払うことで持続可能なビジネスモデルを構築。ライフスタイルブランド「HERALBONY」の運営をはじめ、企業との共創やクリエイティブを通じた企画・プロデュース、社員研修プログラムを提供するほか、国際アートアワード「HERALBONY Art Prize」の主催など、アートを軸に多角的な事業を展開。2024年9月より海外初の子会社としてフランス・パリに「HERALBONY EUROPE」を設立。